



2017年度第2四半期 決算説明資料

2017年10月31日

三菱重工業株式会社

目次

I. 2017年度第2四半期決算実績

・決算実績サマリー	3
・セグメント別内訳	4
・貸借対照表	5
・主要財務指標／キャッシュ・フロー	6

セグメント情報

・受注高・受注残高	7
・売上高	8
・営業利益	9

II. 2017年度業績見通し

・業績見通しサマリー	11
・セグメント別内訳	12

III. 補足資料 14-18

I . 2017年度第2四半期決算実績

第2四半期決算実績 サマリー

(単位:億円)

	'16-2Q累計 (利益率)		'17-2Q累計 (利益率)		増減 (増減率)	
受注高		16,644		16,005	△ 638	(△ 3.8%)
売上高		17,505		18,254	+749	(+ 4.3%)
営業利益	(2.2%)	384	(2.1%)	382	△ 1	(△ 0.5%)
経常利益	(△0.1%)	△ 18	(2.3%)	412	+430	-
特別損益		△ 127		△ 47	+80	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	(△1.1%)	△ 189	(0.7%)	135	+324	-
EBITDA	(7.2%)	1,263	(7.1%)	1,292	+29	(+ 2.3%)

**'17-2Q累計特別損益
(△47)の内訳**

【特別損失】

- ・ 事業構造改善費用 △47

以下の営業外収益を含む

- ・ 為替差益 70 (+188)
- ・ 持分法投資利益 20 (+224)

※()内は対前年同期比増減

第2四半期決算実績 セグメント別内訳 (※)

(単位: 億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	'16-2Q 累計	'17-2Q 累計	増減	'16-2Q 累計	'17-2Q 累計	増減	'16-2Q 累計	'17-2Q 累計	増減
パワー	5,918	5,845	△ 72	6,486	6,300	△ 186	302	121	△ 180
インダストリー& 社会基盤	7,739	7,625	△ 114	7,930	8,825	+894	122	269	+147
航空・防衛・宇宙	2,931	2,527	△ 404	3,033	3,160	+126	0	29	+29
その他	719	604	△ 114	785	607	△ 178	37	25	△ 12
消去または共通	△ 665	△ 597	+68	△ 731	△ 638	+93	△ 78	△ 64	+14
合計	16,644	16,005	△ 638	17,505	18,254	+749	384	382	△ 1

(※) 2017年4月1日付で実施した組織再編および事業再配置に伴い、報告セグメントを変更しております。

第2四半期決算実績 貸借対照表

貸借対照表

(単位:億円)

	'16-2Q末	'16年度末	'17-2Q末	対前年度末 増減
売上債権	10,584	11,801	11,767	△33
たな卸資産	14,282	13,255	13,865	+610
その他流動資産	9,184	10,163	※ 10,688	+525
固定資産	12,473	11,845	11,709	△135
投資等	6,476	7,753	7,964	+211
資産合計	53,001	54,819	55,996	+1,177
買入債務	7,452	8,360	7,753	△606
前受金	7,364	7,776	7,752	△23
その他	7,578	8,353	7,908	△444
有利子負債	11,821	9,255	10,984	+1,728
純資産	18,784	21,072	21,597	+524
(うち自己資本)	(15,796)	(17,826)	(18,345)	(+518)
負債・純資産合計	53,001	54,819	55,996	+1,177

※ 南アフリカプロジェクトに係る資産
3,448億円を含む

短期借入金 +261
 コマーシャルペーパー +1,960
 社債(1年内含む) △400
 長期借入金(1年内含む) △92
 ・対前年度2Q末比では△837

配当 △201
 純利益 +135
 その他の包括利益 +485 他
 (その他有価証券評価差額金等)

主要財務指標

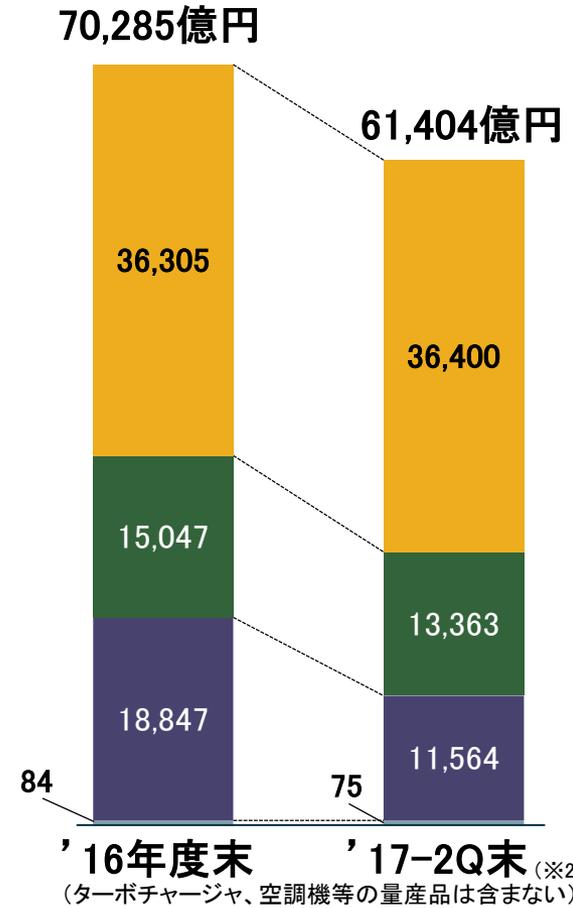
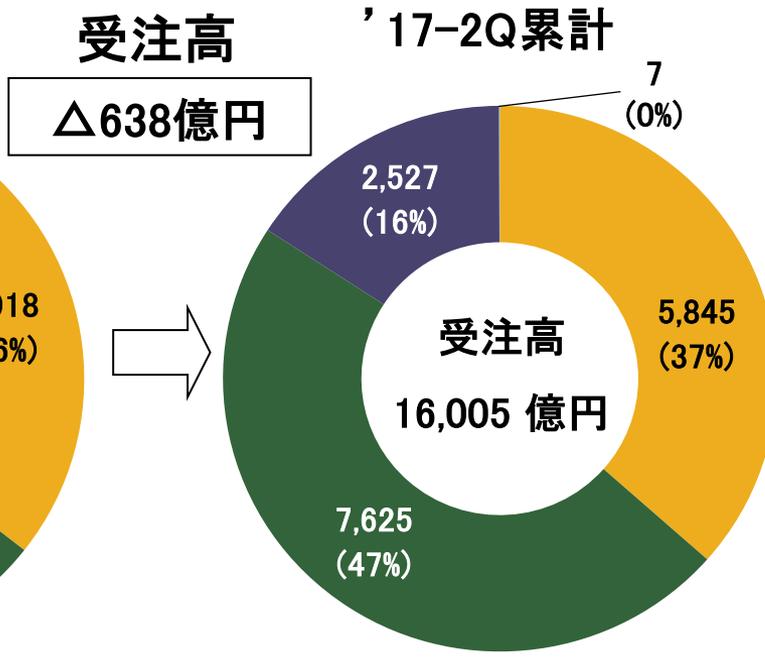
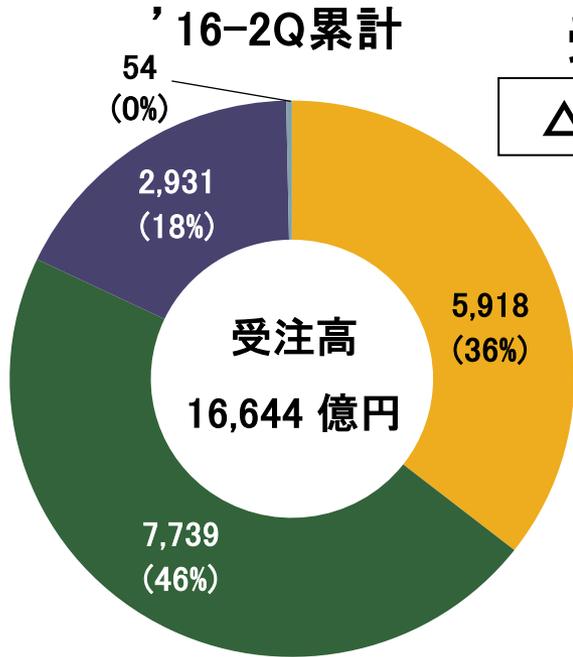
	16-2Q末	'16年度末	'17-2Q末	対前年度末 増減	'17年度 見通し
自己資本比率	29.8%	32.5%	32.8%	+0.3pt	-
有利子負債残高 (単位:億円)	11,821	9,255	10,984	+1,728	8,500
D/Eレシオ	0.63	0.44	0.51	+0.07	-

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	'16-2Q 累計	'17-2Q 累計	増減	'17年度 見通し
営業CF	△ 1,183	△ 1,108	+75	-
投資CF	△ 987	△ 754	+232	-
フリーCF	△ 2,170	△ 1,862	+307	1,000

第2四半期決算実績 セグメント別 <受注高・受注残高>



- パワー
- インダストリー&社会基盤
- 航空・防衛・宇宙
- その他、消去・共通

■ パワー

増加: GTCC (※1)、コンプレッサ
 減少: コンベンショナル火力

■ インダストリー&社会基盤

増加: 製鉄機械、フォークリフト
 減少: 商船、化学プラント

■ 航空・防衛・宇宙

増加: 艦艇、宇宙機器
 減少: 防衛航空機、特殊車両

(※1) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

(※2) MRJの過去の受注額を、2017年度第2四半期の受注残高より控除して表示しています。(MRJの受注機数はP16参照)

第2四半期決算実績 セグメント別 <売上高>

'16-2Q累計

53
(0%)

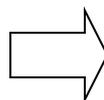
3,033
(17%)

6,486
(37%)

売上高
17,505億円

7,930
(46%)

+749億円



'17-2Q累計

その他、消去・共通: △31

3,160
(17%)

6,300
(35%)

売上高
18,254億円

8,825
(48%)

- パワー
- インダストリー&社会基盤
- 航空・防衛・宇宙
- その他、消去・共通

■ パワー

増加: コンベンショナル火力
減少: GTCC、原子力

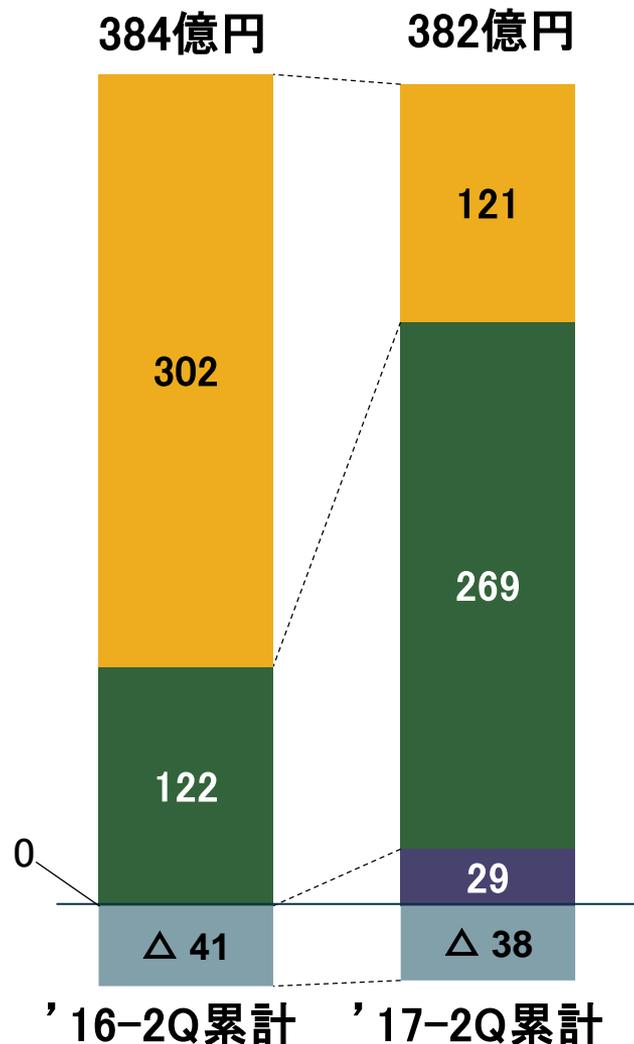
■ インダストリー&社会基盤

増加: フォークリフト、交通システム
減少: 製鉄機械

■ 航空・防衛・宇宙

増加: 宇宙機器
減少: 防衛航空機、飛昇体

△1億円



■ パワー

[減益]

GTCC、原子力: 売上減少 他

■ インダストリー&社会基盤

[増益]

フォークリフト、ターボチャージャ: 売上増加 他

■ 航空・防衛・宇宙

[増益]

宇宙機器: 売上増加
民間航空機: コスト改善 他

- パワー
- インダストリー&社会基盤
- 航空・防衛・宇宙
- その他、消去・共通

Ⅱ. 2017年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

2017年度業績見通し サマリー

(単位: 億円)

	'16年度実績 (利益率)	'17年度		対前年度増減 (増減率)	
		今回見通し (利益率)	前回見通し (2017年7月31日)		
受注高	42,756	40,000	45,000	△ 2,756	(△6.4%)
売上高	39,140	40,500	41,500	+1,359	(+3.5%)
営業利益	(3.8%) 1,505	(4.4%) 1,800	2,300	+294	(+19.6%)
経常利益	(3.2%) 1,242	(4.2%) 1,700	2,100	+457	(+36.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.2%) 877	(2.0%) 800	1,000	△ 77	(△8.8%)
R O E	5.1%	4.4%	5.5%	△0.7pt	
EBITDA	(8.7%) 3,398	(9.1%) 3,700	4,300	+301	(+8.9%)
フリーCF	1,046	1,000	1,000	△ 46	(△4.4%)
配当 (株式併合後換算、 1株あたり)	(※)120円 (中間60円/期末60円)	(※)120円 (中間60円/期末60円)	【未確定外貨】 6億ドル 3億ユーロ	【前提為替レート】 1ドル = 110円 1ユーロ = 130円	

第2四半期実績や事業環境等を踏まえ、前回公表値から見直し

(※) 当社は、2017年10月1日付で株式併合(10株→1株)を実施しました。2016年度の配当実績は1株あたり12円(中間6円/期末6円)、2017年度の中間配当は1株あたり6円ですが、本資料上は配当予想との比較のため、いずれも当該株式併合実施後の配当金に換算して記載しています。

2017年度業績見通し セグメント別内訳 (※)

(単位: 億円)

	受注高				売上高				営業利益			
	'16年度 実績	'17年度		対前年度 増減	'16年度 実績	'17年度		対前年度 増減	'16年度 実績	'17年度		対前年度 増減
		今回 見通し	前回見通し (7月31日)			今回 見通し	前回見通し (7月31日)			今回 見通し	前回見通し (7月31日)	
パワー	17,263	14,500	19,500	△ 2,763	14,484	15,500	16,500	+1,015	1,081	1,000	1,450	△ 81
インダストリー& 社会基盤	15,903	19,000	19,000	+3,096	17,470	18,500	18,500	+1,029	500	800	850	+299
航空・防衛・宇宙	9,550	6,000	6,000	△ 3,550	7,034	6,500	6,500	△ 534	9	100	100	+90
その他	1,604	1,500	1,500	△ 104	1,759	1,500	1,500	△ 259	107	100	100	△ 7
消去または共通	△ 1,566	△ 1,000	△ 1,000	+566	△ 1,607	△ 1,500	△ 1,500	+107	△ 193	△ 200	△ 200	△ 6
合計	42,756	40,000	45,000	△ 2,756	39,140	40,500	41,500	+1,359	1,505	1,800	2,300	+294

- パワーを中心に見直し
- インダストリー&社会基盤、航空・防衛・宇宙は大きな変化なし

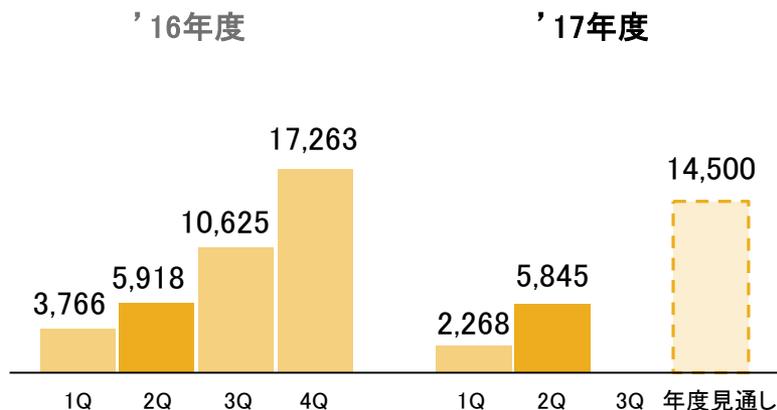
(※) 2017年4月1日付で実施した組織再編および事業再配置に伴い、報告セグメントを変更しております。

Ⅲ. 補足資料

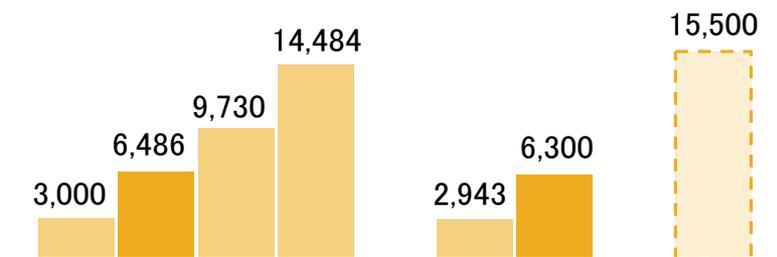
補足資料① 第2四半期決算実績 <パワー>

(億円・各期の数値は累計)

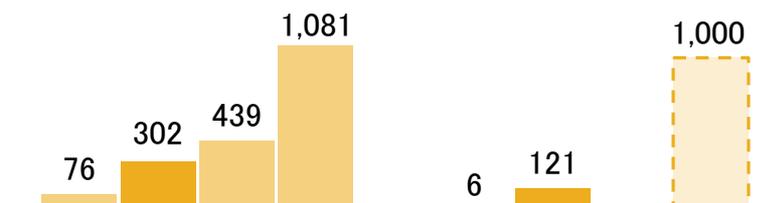
受注



売上



営業利益



受注 : 対前年同期△72億円の減少

増加…GTCC (※)、コンプレッサ

減少…コンベンショナル火力

(※) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

【ガスタービン受注台数】

'16-2Q累計 : 9台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	4	2	-	2	8
中小型	-	1	-	-	1
合計	4	3	0	2	9

'17-2Q累計 : 5台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	-	2	-	2	4
中小型	-	-	-	1	1
合計	0	2	0	3	5

【ガスタービン契約残台数】

	大型	中小型	合計
'16-2Q末	38	30	68
'16年度末	43	14	57
'17-2Q末	43	13	56

売上 : 対前年同期△186億円の減収

増加…コンベンショナル火力

減少…GTCC、原子力

損益 : 対前年同期△180億円の減益

減益…GTCC、原子力:売上減少 他

年度見通し

受注 : 19,500億円から14,500億円へ変更

売上 : 16,500億円から15,500億円へ変更

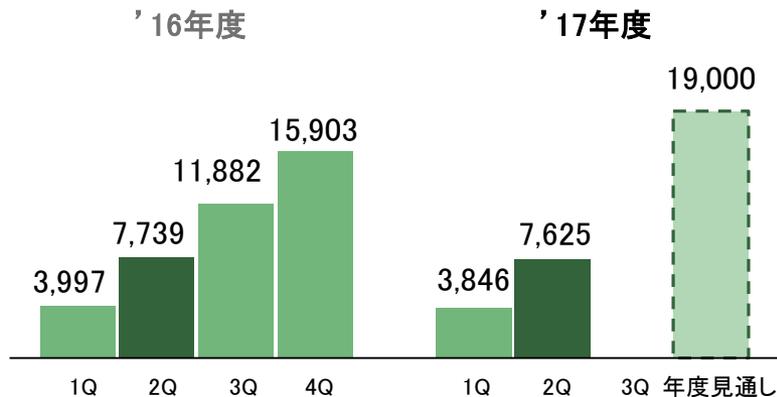
営業利益 : 1,450億円から1,000億円へ変更

補足資料① 第2四半期決算実績 <インダストリー&社会基盤>



(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期△114億円の減少

増加…製鉄機械、フォークリフト
減少…商船、化学プラント

【商船 受注隻数】

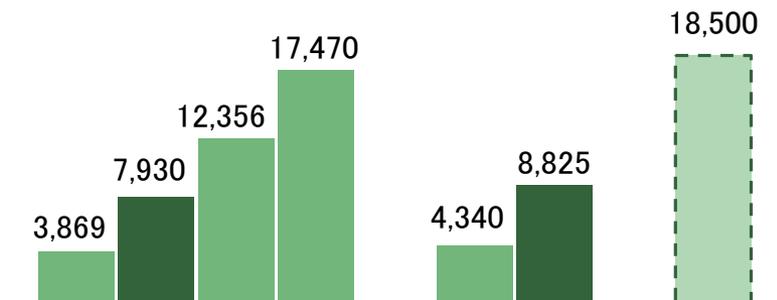
'16-2Q累計 : 6隻(1Q:4隻、2Q:2隻、3Q:0隻、4Q:3隻)

'17-2Q累計 : 2隻(1Q:1隻、2Q:1隻)

【商船 契約残隻数】 29隻

(LNG船 10隻、LPG船 4隻、RO-RO船 4隻 他)

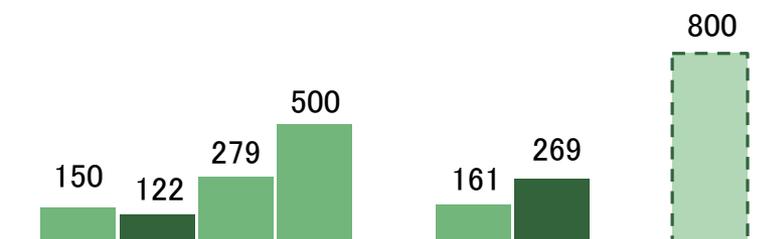
売上



売上 : 対前年同期+894億円の増収

増加…フォークリフト、交通システム
減少…製鉄機械

営業利益



損益 : 対前年同期+147億円の増益

増益…フォークリフト、ターボチャージャ: 売上増加 他

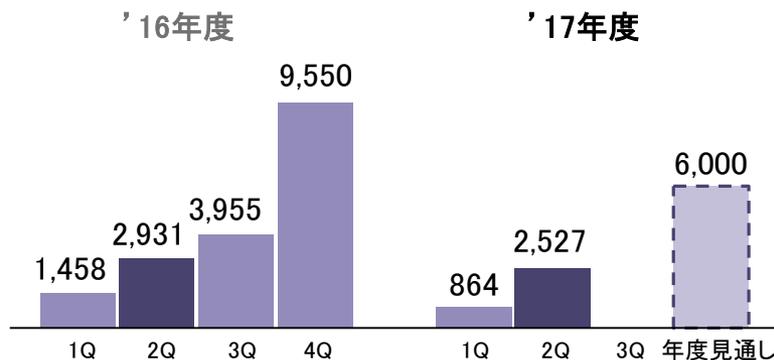
年度見通し

営業利益 : 850億円から800億円へ変更

補足資料① 第2四半期決算実績 <航空・防衛・宇宙>

(億円・各期の数値は累計)

受注



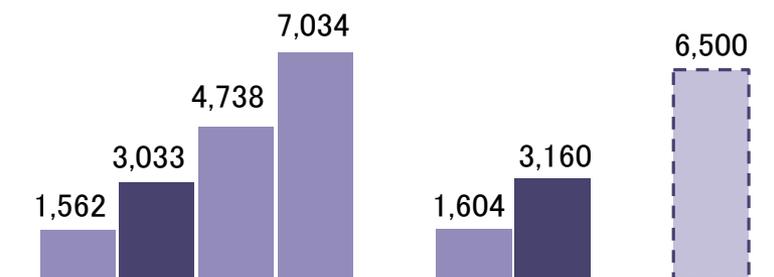
受注 : 対前年同期△404億円の減少

増加…艦艇、宇宙機器
減少…防衛航空機、特殊車両

【MRJ 累計受注機数】

427機 (確定 233機、オプションおよび購入権 194機)

売上



売上 : 対前年同期+126億円の増収

増加…宇宙機器
減少…防衛航空機、飛昇体

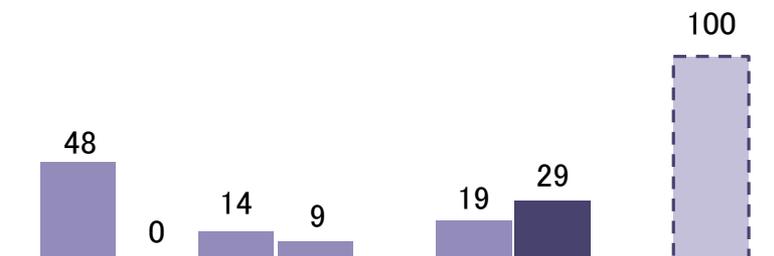
【B777 引渡機数】

'16年度(実績) : 91機 (1Q:27機、2Q:24機、3Q:19機、4Q:21機)
'17年度(見通し) : 57機 (1Q:17機、2Q:15機、3~4Q:計25機[予定])

【B787 引渡機数】

'16年度(実績) : 125機 (1Q:36機、2Q:31機、3Q:25機、4Q:33機)
'17年度(見通し) : 141機 (1Q:36機、2Q:36機、3~4Q:計69機[予定])

営業利益



損益 : 対前年同期+29億円の増益

増益…宇宙機器: 売上増加
民間航空機: コスト改善 他

年度見通し

変更なし

補足資料② 参考データ

1. 研究開発費、減価償却費、設備投資

	'16-2Q累計	'17-2Q累計	(単位:億円) '17年度 見通し
研究開発費	660	616	1,700
減価償却費	798	828	1,800
設備投資	937	712	2,000

2. 販売費及び一般管理費

	'16-2Q累計	'17-2Q累計
販管費	2,819	2,906

(単位:億円)

3. 為替レート(売上計上平均レート)

	'16-2Q累計	'17-2Q累計
USDドル(円/USDドル)	106.7	111.3
ユーロ(円/ユーロ)	117.4	125.7

補足資料② 参考データ

4. 海外地域別売上高

(単位:億円)

	'16-2Q累計		'17-2Q累計	
北米	3,191	(19%)	3,296	(18%)
アジア	2,880	(16%)	3,176	(18%)
欧州	2,049	(12%)	1,904	(10%)
中南米	423	(2%)	720	(4%)
中東	559	(3%)	709	(4%)
アフリカ	565	(3%)	399	(2%)
オセアニア	153	(1%)	145	(1%)
合計	9,824	(56%)	10,351	(57%)

※ ()内は構成比

5. 所在地別セグメント情報

(単位:億円)

		'16-2Q累計	'17-2Q累計
日本	売上高	13,349	13,697
	営業利益	288	241
北米	売上高	2,174	2,268
	営業利益	28	45
アジア	売上高	1,709	1,938
	営業利益	148	137
欧州	売上高	1,813	1,810
	営業利益	△ 77	△ 34
その他	売上高	432	518
	営業利益	△ 3	△ 7
消去または共通	売上高	△ 1,974	△ 1,978
	営業利益	-	-
合計	売上高	17,505	18,254
	営業利益	384	382

MOVE THE WORLD FORWARD

**mitsubishi
heavy
industries
group**